



＊ 登録更新のお知らせ ＊

次の登録番号の団体は、登録更新の年となりますので更新手続きをお願いします。

0216～0305

0336～0366

0398～0423

0456～0473

0508～0527

0555～0568

0593～0597

0604～0621

3月中に郵送またはメールでお送りした登録申請書等の書類に必要事項をご記入のうえ、4月末までにくららにお持ちいただくか、郵送・メール・FAXでご提出ください。登録申請書等は、くららのホームページからもダウンロードできます。ロッカー（1,500円/年）・メールボックス（無料）をご利用の団体は、4月末までに更新手続きをお願いします。ロッカー代は、くららで直接お支払いください。

市民活動推進講座

若者のキッカケをつくる市民活動講座



みなさんはユースワークを知っていますか？栃木市は若者が多い地域です。ユースワークを学び、市民活動を通して、栃木市にいる若者の成長を応援しませんか？

日時：4月20日（土）18：00～20：00

場所：きららの杜とちぎ蔵の街楽習館
1階大交流室

ゲスト：今井直人さん

（ユースワーカー／元尼崎市立ユース交流センター副センター長）

くららで話そ！

ふたご育児支援を広げよう



安心してふたご・みつごを産み育てられるように、情報を届けたり、当事者と経験者との交流の場をつくらせている南部さんから話しいたします！
ご自身も双子の母親です。

日時：4月25日（木）18：30～20：00

場所：きららの杜とちぎ蔵の街楽習館
1階交流スペース

ゲスト：南部裕子さん（NPO法人とちぎ多胎ネット）

くららフェスタ 2024 を開催しました！
詳しくは、中面をチェック！

くららの SNS



Facebook



X



Instagram



くららに来て、みんなで話そ！
参加無料・予約不要・お気軽に！

「くららで話そ！」

報告

第 317 回 2 月 22 日 (木) 18:30~20:00 絵本作家・田代さんが絵を描く夜
ゲスト：田代大輔さん (油絵画家・絵本作家・イラストレーター)

絵本作家の田代大輔さんに即興で絵を描いてもらいました。田代さんは、普段から個展や絵本の読み聞かせを行ったり、地域のボランティア団体に所属しながら多彩な活動を行っています。前半は田代さんの山あり谷ありの半生について聞きました。

会社員時代にリストラを経験したり、アルバイトをしながらパソコンスクールに通う時代を経て、大平わいわいテラス・田村律之助顕彰会に所属し地域の活動に参加するようになりました。その後、多くの仲間が得意な活動を行うようになったそうです。後半は絵を描きながら、絵の描き方についてお話いただきました。モチーフは、摘み取ってきたスイセンと菜の花です。ポスターカラーを使って描かれたとは思えないほど油絵のように重厚感のある作品に仕上がりました。



その後のトークでは、子どものうちから表現することの大切さや大人になっても自由に表現することの難しさについての話に。「小学校低学年では様々な色を使って描いている子が多いが、高学年になるにつれ使う色が少なくなる」ことを地域の子どもたちを見て感じている田代さん。終盤には子どもたちへの想いを語ってくれました。

「勉強やスポーツができなくても生きていい。ちょっと余力がある人は才能を伸ばしてみてはどうか。好きなことをやれるような世の中になっていくといい」

田代さんが描いた絵はくらら事務室に飾られています。ぜひご覧ください。



助成金情報



社会福祉法人栃木県共同募金会

防災・減災事業特別助成

地震や豪雨災害の被害が度々発生する状況下にあって、地域住民が自ら行う防災意識の向上や災害への備え、また、防災をきっかけとした地域のつながりづくりの活動を支援します

対象団体：民間の非営利団体であること（法人格の有無は問わない）

助成額：上限 20 万円（総額 300 万円程度）

対象期間：2024 年 4 月 1 日（月）～12 月 31 日（火）

応募締切：2024 年 5 月 31 日（金）

問合せ：栃木県共同募金会 TEL 028-622-6694 FAX 028-625-9643



社会福祉法人 NHK 厚生文化事業団

わかば基金

地域での福祉活動や被災地の復旧・復興などに取り組むボランティアグループや NPO を応援します

対象団体：任意のボランティアグループまたは NPO 法人

助成額：【支援金部門】上限 50 万円（20 件程度）

【PC・モバイル端末購入支援部門】上限 10 万円（30 件程度）

応募締切：2024 年 4 月 26 日（金）

問合せ：NHK 厚生文化事業団 TEL 03-3476-5955





登録団体からのお知らせ・イベント情報



大平わいわいテラス

おおひら世間遺産・パネル展

「過去」と「いま」を「ミライ」につなぐ世間遺産プロジェクト

日時：3月20日（水）～4月7日（日）
9：00～17：00

場所：栃木市蔵の街市民ギャラリー

参加費：無料

内容：おおひら世間遺産 37 点のパネル展示

問合せ：大平わいわいテラス

NPO 法人山本有三記念会

山本有三没後 50 年記念 文学講演会

「米百俵」「倉橋伝助」など古典講談からビジネス講談まで講談界の師弟

講師 一龍齋貞花・貞弥師匠による講演会

日時：4月11日（木）14：00～15：45

場所：きららの杜とちぎ蔵の街楽習館 大交流室

参加費：無料（定員 50 名）

内容：一龍齋貞花師匠『米百俵』

一龍齋貞弥師匠『春重出世の富くじ』

問合せ：山本有三記念会 TEL 0282-22-8805

西方音楽館

国際古楽コンクール〈山梨〉入賞記念コンサート

ソプラノとチェンバロとフォルテピアノで贈る
17～19 世紀の音楽

日時：4月13日（土）15：30～

場所：西方音楽館 木洩れ陽ホール

参加費：大人 4,000 円/学生（25 歳まで）2,500 円

演奏者：櫻井愛子（ソプラノ）

加藤美季（チェンバロ & フォルテピアノ）

問合せ：西方音楽館

TEL 0282-92-2815

太平山麓九条の会

スタンディングをします！皆さんの参加を！

憲法記念日の 5 月 3 日、「憲法を守り、生かせ」のスタンディングを行います。今憲法を変えようとする動きがいろいろな形で出てきています。平和を守り、人権を大切にしている憲法を守るため意思表示を行いましょ

日時：5月3日（金）10：00～

場所：イオン・カワチ前の交差点

内容：プラカードを持って街頭に立つ

問合せ：太平山麓九条の会 TEL 0282-22-7079

NPO 法人 KHJ とちぎベリー会

21 周年記念講演会 強迫症と家族への巻き込み

～患者・家族の葛藤と治療の現状～

日時：4月28日（日）13：30～16：00

場所：とちぎ福祉プラザ 2F 第 2 研修室

参加費：会員 1,300 円 非会員 1,500 円

当事者無料

講師：有園正俊氏（公認心理士・認定行動療法士）

問合せ：KHJ とちぎベリー会

TEL 090-3900-5643

社会福祉法人とちぎ健康福祉協会

ねんりんピックとちぎ 2024 シルバー作品展 作品募集

皆さんが趣味として創作した作品を、たくさんの人にてもらいませんか

申込締切：4月30日（火）

場所：とちぎ健康の森

出品料：無料

内容：日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真

問合せ：とちぎ健康福祉協会

TEL 028-650-3366



レポート 令和5年度 市民活動推進講座

動物福祉（アニマルウェルフェア）を考えよう

動物福祉という考え方を知っていますか？動物福祉とは、動物の心身が充分健康で幸福であり、環境と調和していることです。近年獣害についてもニュースで取り上げられるようになり、動物福祉は地域の自然環境にも関わる話題です。



今回は、動物福祉について市民一人ひとりや団体ができることを考えるはじめての一步として開催しました。

講師に宇都宮大学農学部生物資源科学科准教授の青山真人先生をお招きし、動物福祉の考え方や動物がどのようにストレスを感じるのかを学びました。動物愛護は、動物をかわいがり命を大切にするという考え方です。一方で、動物福祉は動物の生活だけでなくその死にも言及されているという点で動物愛護とは異なります。動物がストレスを感じていることは行動

にも表れ、発汗や血中の成分の濃度を調べることで明らかにできるため、動物にとってよりよい生育環境をつくることができます。

後半は普段から動物に関わる・関心のある栃木農業高校と栃木翔南高校の高校生たちの進行でグループワークを行いました。「(1)家畜のストレスを減らすためには」と「(2)実験動物」の2つのテーマを班ごとに話しあい、意見を発表しあいました。(1)については、生活環境を整える、人間が心地よく過ごすのと同じようにクラシック音楽をかけるというような意見が出ていました。(2)については「死なせてしまうのならせめて死ぬまではよい環境にしたい」という話がありました。話し合いの中で「動物と人間のどちらの利益を優先するのか」や「人間の思うままに利用されている動物に対して動物側の不利益を考え配慮すべきだ」というような意見も聞かれました。



参加者の声 アニマルウェルフェア、動物愛護の違いについて考えられました。なかなか他の人と意見を交換する機会が少ない話題なので、講演やグループワークをする時間がとても楽しかった。／せまい所で飼われているブタが尾をかじるなんて知りませんでした。やはり動物もストレスを感じるのですね。／動物を育てている方にとっては特に身近で自分自身の食べ方、製品の選び方も見直したいと思った。

★くららフェスタで動物福祉ブースを出展しました★

講座でグループワークを進行した高校生たちが動物福祉を考えるブースを出展しました。青山先生の講演まとめや動物に関するクイズ等を展示しました。



とちぎ市民活動推進センターくららとは

ボランティア、NPO、社会貢献活動などの市民活動を推進する拠点です。栃木市をよりよくしようと、さまざまな分野で活動している市民の皆さんの意見交換や交流、情報収集・発信の場として活用されています。



開館時間 月～土 10:00～21:00 日・祝 10:00～17:00

休館日 水曜日・年末年始

〒328-0016 栃木県栃木市入舟町6-8 栃木市市民交流センター内

TEL 0282-20-7131 FAX 0282-20-7132

E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp

ホームページ <http://www.kurara-tochigi.org>



※くららは、NPO 法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています

編集後記

春になり木の枝にピンク色の花を見つけるとこれは桜かな、梅かな、桃かなというのがなんかいいです。私は四季のなかで一番春に季節を感じます。桜色はくららカラー（情報紙の紙の色）でもあるのでより親しみを感じるのです。（大塚）

登録団体数：243団体

会員数：21,464名

（令和6年4月1日時点）